

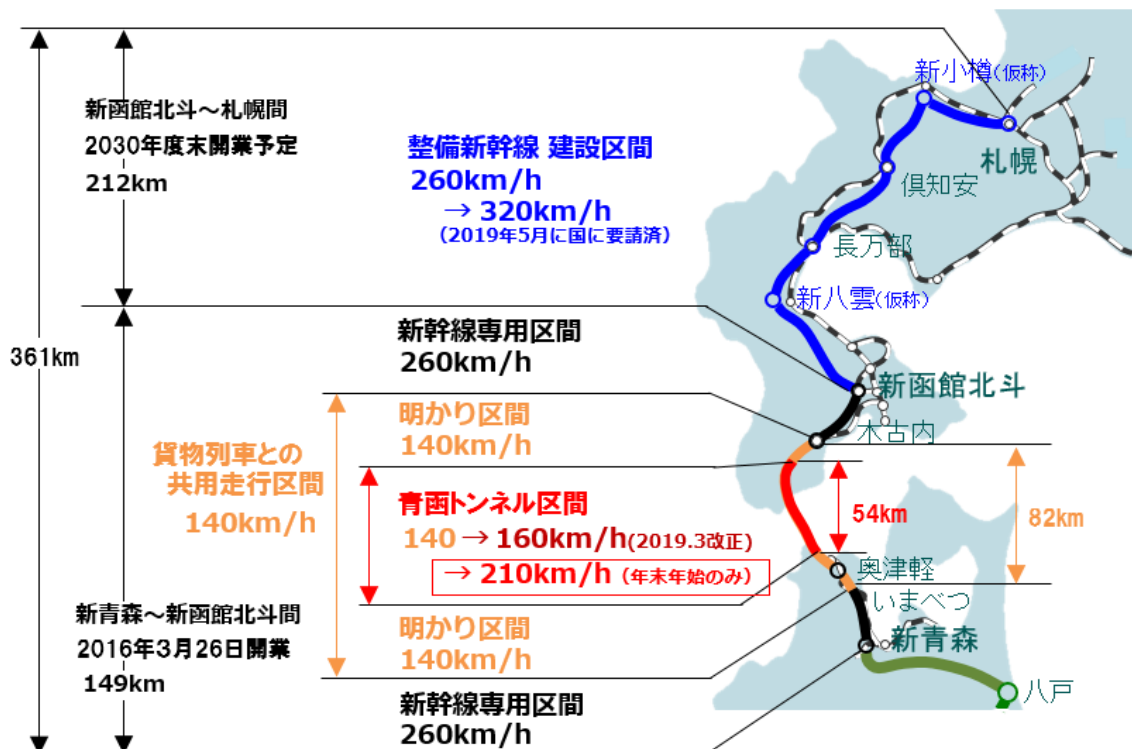
## 北海道新幹線 速度向上の取り組みについて

### ～ 青函トンネル内 年末年始期間の時速 210 km営業運転 ～

JR 北海道は、北海道新幹線 札幌～東京間 最速 4 時間半を目指し、「共用走行区間の高速化」「新函館北斗～札幌間的高速化」に取り組んでいます。

共用走行区間の高速化の取り組みの一つとして、今年度の年末年始に青函トンネル区間において『時速 210 kmの営業運転』を実施し、東京～新函館北斗間を『最速 3 時間 55 分』で結びますのでお知らせします。

#### 【北海道新幹線 各区間の最高速度】



#### 1. 共用走行区間の高速化への取り組みについて

共用走行区間 (82km) は貨物列車とのすれ違いが発生するため、新幹線は開業時より時速 140km で運転しており、2019 年 3 月 16 日のダイヤ改正からは青函トンネル区間 (54km) に限り時速 160km に速度を向上し到達時分を 4 分短縮しました。

今年度は貨物列車の運転が少ない年末年始に、青函トンネル区間において新幹線と貨物列車がすれ合わない時間帯を設定し時速 210km で営業運転、到達時分を『更に 3 分短縮』します。

(1) 時速 210km 営業運転の実施日

2020 年 12 月 31 日(木)～2021 年 1 月 4 日(月) (5 日間)

(2) 実施列車 : 上下計 14 本

【ダイヤイメージ】

【凡例】 新幹線 — 貨物列車 ----

